

ささえあい活動(長寿応援ファンド)助成活動報告書(令和4年度)

活動テーマ	<input type="checkbox"/> 高齢者の日常生活や健康づくりを支援する活動 <input type="checkbox"/> 子ども・若者世代を支援する活動 <input type="checkbox"/> 世代間の交流を進める活動 <input checked="" type="checkbox"/> 誰もが住みやすいまちづくりを進める活動		
活動名	くぼっちフリマ		
団体名	荻窪家族プロジェクト 百人力サロン (平成 27 年 8 月設立)		
活動費 (事業終了後確定額)	327,029 円		
助成額(当初交付)	332,000 円	助成額(決算)	327,029 円
活動目的	少子高齢化が進む中、近隣同士のお付き合いが少ない荻窪3～4丁目、支え合い・助け合いの関係をつくる第一歩として、地域住民があいさつや会話ができる場づくりをするのが目的。		

1 活動の実施状況

* 実施日時、場所(会場)、対象者、参加人数等、活動の具体的な実施状況を記入してください。

実施状況	<p>■実施日時 2022年11月12日(土)午前10時～午後3時</p> <p>■場所 ・荻窪家族レジデンス(荻窪4-24-18) ・大田黒公園催し物広場(荻窪3-33-1) ・コノメノイエ(荻窪3-35-28) 以上3つの拠点と荻窪家族レジデンス近隣の個人宅</p> <p>■対象者 ・出店者…荻窪3～4丁目の住民が中心 ・来店者…荻窪地域を中心に広範</p> <p>■参加人数 ・出店者…荻窪家族レジデンス 21人(ボランティアを含む) 大田黒公園 11人(パネル展示者を含む) コノメノイエ 7人 個人宅 7軒 ・来店者…荻窪家族レジデンス 約300人 大田黒公園 約200人 コノメノイエ 約30人 個人宅 約100人</p> <p>■活動実施状況 ・開催前…①出店者の募集と開催PR(2つの道路沿いの個人宅など約80軒へ玄関先での出店、大田黒公園での出店を募集する案内チラシ配布と対面による働きかけ、広報すぎなみへの掲載) ②のぼり旗、吊るし旗、案内チラシ、ビブスの作成(業者発注)、ブルーシート等の購入 ③実行委員会の開催(3回) ④公園会場展示用のパネルづくり(杉並社協、ケア24、障害者支援センター「すまいる荻窪」訪問看護ステーション「ホウカンTOKYO」) ・開催当日…各拠点での出店準備(ブルーシート敷き、出品並べ等)、のぼり旗・吊るし旗の設置、活動紹介のパネル設置、開店、来客対応、後片付け</p>
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

活動名	くぼっちフリマ
-----	---------

2 実施活動の効果・成果

* 助成を受けたことによる効果・成果(地域への貢献)を、記入してください。

効果・成果	<p>■フリーマーケット開催に必要なブルーシート、スタッフを表すビブス、ブルーシート等をそろえることができ、今後継続して開催するためのツールが備わった。(今年5月末の開催を準備中)</p> <p>■荻窪地域のキャラクターとして「くぼっち」(荻窪の子たぬき=写真資料参照)をのぼり旗やビブス、チランに多用し、地域イベントやスタッフの目印にできた。</p> <p>■大田黒公園の会場でステレンボードを活用した展示を行い、フリマ客にケア24荻窪、障がい者支援センター「すまいる荻窪」、訪問看護ステーション「ハウカンTOKYO」など荻窪地域の医療・福祉施設のPRができた。</p>
-------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3 今後の課題及び翌年度以降の活動予定

* 課題の要因も併せて記入してください。

活動を実施した結果見出された課題及び翌年度以降の活動予定	
課題・活動予定	<p>■当初計画では、道路沿いの民家の皆さんにも玄関先などに不用品を出してフリマに参加してもらう予定だったが、参加者が一部にとどまったのが課題。玄関先に出した品物の販売・来客対応で手間を取られることなどが、参加をためらった要因と思われる。今後は来客対応を出店の条件とせず、「ゼロ円」箱に入れて出してもらい、自由に持って行ってもらう方法も可したい。</p> <p>■大田黒公園会場の出店者は8区画(7出店者)にとどまったことも課題。①出店者募集の周知が行き届かなかった②販売する品の値付け上限を500円とした一ことなどが原因と考えられる。来年度以降は広報すぎなみ、杉並ボランティアセンターの「ボラン・て」、チラン、町会たより、SNSなどを活用して周知するほか、値付け上限を1000円まで引き上げる予定。</p>

4 収支決算書

* 収入・支出ともに予算額は申請時の金額を記載します。

		予算額(円)	決算額(円)	内訳
収入	ささえあい活動(長寿応援ファンド)助成金	332,000	327,029	
	活動収入	0	33,825	寄付品のフリマ売上額
		0		
	計	332,000	360,854	予算額計、決算額計とも支出の計と合致すること

活動名	くぼっちフリマ
-----	---------

費目	予算額(円)	決算額(円)		内訳・増減理由
		うち 助成額		
謝礼金等				
備品・消耗品費	321,000	322,019	322,019	インクカートリッジ¥6,046-、A4ラミネートフィルム他¥1,355-、A3ラミネートフィルム¥1,501-、ブルーシート10枚¥13,344-、純正インク¥2,310-、スチレンボード10枚(送料込)¥7,700-、大型プリンタ印刷代¥1,200-、ビニール紐+カットテープ¥1,256-、ゴミ袋¥1,518-、事務用品(セロテープ)¥1,870-、フジグラフィティ注文品(のぼり旗+ミニタペストリー+ビブス+チラン)¥283,479-、送金料¥440-
交通費				
印刷費				
通信運搬費				
使用料・賃借料				
保険	11,000	5,010	5,010	ボランティア保険4900、送料110
次年度繰越金		33,825		
計	332,000	360,854		執行率 (決算額/予算額) 108.7%
		うち 助成額	327,029	予算額計、決算額計とも収入の計と合致すること

活動名	くぼっちフリマ
-----	---------

5 自己評価

目的	問1 活動は当初の目的どおり実施できましたか。
	<input type="checkbox"/> 充分できた <input checked="" type="checkbox"/> ほぼできた <input type="checkbox"/> あまりできなかった <input type="checkbox"/> できなかった
活動内容と実施	問2 計画したとおり(活動内容、スケジュール等)実施できましたか。
	<input type="checkbox"/> 充分できた <input checked="" type="checkbox"/> ほぼできた <input type="checkbox"/> あまりできなかった <input type="checkbox"/> できなかった ↓「あまりできなかった、できなかった」と回答した場合は理由を記入してください。
	問3 申請時の収支見込は適切でしたか。
	<input type="checkbox"/> 適切であった <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ適切であった <input type="checkbox"/> あまり適切ではなかった <input type="checkbox"/> 適切ではなかった
効果・成果	問4 計画通りの実施効果を得ることができましたか。
	ささえあい活動(長寿応援ファンド)助成金交付申請書「2活動計画書」の申請目的欄に記載した内容に対応させてください。 <input type="checkbox"/> 充分できた <input checked="" type="checkbox"/> ほぼできた <input type="checkbox"/> あまりできなかった <input type="checkbox"/> できなかった ↓「充分できた」「ほぼできた」の場合は効果の具体的内容を、「あまりできなかった」「できなかった」場合は課題となった点を記載してください。
	■フリマの目的は荻窪の地域住民の「つながりづくり」です。3つの拠点会場では多くの客が訪れ、出店者らと会話できたほか、準備段階で企画側と出店者との間でもいろいろなやり取りが行われ、つながりづくりの機会ができた。
	問5 今回の活動を通して、理解者や支援者は広がり了吗か。
	<input type="checkbox"/> 広がった <input checked="" type="checkbox"/> 多少広がった <input type="checkbox"/> あまり広がらなかった <input type="checkbox"/> 広がらなかった ↓参加者や支援者などから寄せられた声を具体的に記載してください。
	■「荻窪の人達と交流ができ、フリマを経験できて良かったです(フリマ出店初めての若い女性)、「こういうことをきっかけにして地域の皆さんとの交流が増えていけるといいと思いました(障がい者支援センターのスタッフ)などの声が寄せられた。
問6 実施した活動はどのような点で地域貢献になっていますか。	
■大田黒公園会場でパネル展示を見た人の中には「地域活動に関心がある」と話していた人もいて、地域活動の担い手を発見・発掘する場にもなると感じた。 ■フリマはふらっと立ち寄れる気軽なイベントで、物品の販売・譲渡を通じて様々な会話が交わされます。人と人のつながりづくり場として地域貢献していると思う。	
問7 助成を受けたことで生まれたと考える効果を具体的に記載してください。	
■「2 実施活動の効果・成果」の回答と同じ。	
その他	問8 自由意見
	■約3年にわたるコロナ禍で、多くの人が人との触れ合いを求めていることをフリマを通じて実感した。屋外での開催はコロナ対策としても有効で、Withコロナの時代にこうした地域イベントは見直されるべきだと思う。

ささえあい活動(長寿応援ファンド)助成活動報告書(令和4年度)

活動テーマ	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者の日常生活や健康づくりを支援する活動 <input type="checkbox"/> 子ども・若者世代を支援する活動 <input type="checkbox"/> 世代間の交流を進める活動 <input type="checkbox"/> 誰もが住みやすいまちづくりを進める活動		
活動名	ポール歩きを通して健康作りと介護予防活動		
団体名	ポールウォーキングと親しむ会 (令和 4 年 3 月設立)		
活動費 (事業終了後確定額)	24,310 円		
助成額(当初交付)	90,000 円	助成額(決算)	24,310 円
活動目的	ポールを使った運動やウォーキングを定期的に行い、健康の維持や仲間作りを行う		

1 活動の実施状況

* 実施日時、場所(会場)、対象者、参加人数等、活動の具体的な実施状況を記入してください。

実施日時	場所	対象者	参加人数	活動内容
R4年10月13日	大宮前公園	地域住民	10名	・ポールを使用した運動、公園周囲のウォーキング
R4年10月27日	大宮前公園	地域住民	11名	・ポールを使用した運動、公園周囲のウォーキング
R4年11月10日	大宮前公園	地域住民	10名	・ポールを使用した運動、公園周囲のウォーキング
R4年11月24日	大宮前公園	地域住民	12名	・ポールを使用した運動、公園周囲のウォーキング
R4年12月8日	大宮前公園	地域住民	13名	・ポールを使用した運動、公園周囲のウォーキング
R5年1月12日	大宮前公園	地域住民	12名	・ポールを使用した運動、公園周囲のウォーキング
R5年1月26日	大宮前公園	地域住民	12名	・ポールを使用した運動、公園周囲のウォーキング
R5年2月9日	大宮前公園	地域住民	12名	・ポールを使用した運動、公園周囲のウォーキング
R5年2月23日	大宮前公園	地域住民	12名	・ポールを使用した運動、公園周囲のウォーキング
R5年3月9日	大宮前公園	地域住民	12名	・ポールを使用した運動、公園周囲のウォーキング

実施状況

活動名	ポール歩きを通して健康作りと介護予防活動
-----	----------------------

2 実施活動の効果・成果

* 助成を受けたことによる効果・成果(地域への貢献)を、記入してください。

効果・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ポールを購入したことで参加しやすい環境を整えることができた。 ・参加者が増え、居場所作りにつながり参加者の参加意欲が高まった。 ・仲間がいることで定期的な参加ができ健康への意識向上へつながっている。 ・参加人数が増えた事で違う地域でも開催される事となった。(2か所で実施)
-------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3 今後の課題及び翌年度以降の活動予定

* 課題の要因も併せて記入してください。

活動を実施した結果見出された課題及び翌年度以降の活動予定	
課題・活動予定	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険に加入していない為今後加入するか相談 <p>来年度以降の活動予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の活動の定着 ・講義の実施。 ・参加者が中心となり自身の地域でウォーキンググループの立ち上げ

4 収支決算書

* 収入・支出ともに予算額は申請時の金額を記載します。

		予算額(円)	決算額(円)	内訳
収入	ささえあい活動(長寿応援ファンド)助成金	90,000	24,310	ポール代×3本、運賃代、代引き手数料、消費税
	団体負担金			
	活動収入			
	その他の収入			
	計	90,000	24,310	予算額計、決算額計とも支出の計と合致すること

活動名	ポール歩きを通して健康作りと介護予防活動
-----	----------------------

支出	費目	予算額(円)	決算額(円)		内訳・増減理由	
	謝礼金等			うち 助成額		
	備品・消耗品費	82,500	24,310	うち 助成額	24,310	ポール代×3本、運賃代、代引き手数料 今回ポール5本購入予定であったが元々は折りたためるポールの購入を希望していたがパーツ欠品の為折りたためないポールを3本購入。品物入り次第折りたためるポールを2本購入予定であったが期限までに品物が入らずポール3本のみの購入となってしまう。
	交通費			うち 助成額		
	印刷費	1,500	0	うち 助成額		チラシ作成予定であったが人数が増えすぎてこれ以上の集客では活動に支障が出るとの事でチラシの作成はせず。
	通信運搬費			うち 助成額		
	使用料・賃借料	6,000	0	うち 助成額		コロナ禍であった事と講師の派遣日程が合わなかった事から講義の開催できず使用せず。
	その他経費			うち 助成額		
				うち 助成額		
	計	90,000	24,310	うち 助成額	24,310	執行率 (決算額/予算額) 27.0% 予算額計、決算額計とも収入の計と合致すること

活動名	ポール歩きを通して健康作りと介護予防活動
-----	----------------------

5 自己評価

目的	問1 活動は当初の目的どおり実施できましたか。
	<input checked="" type="checkbox"/> 充分できた <input type="checkbox"/> ほぼできた <input type="checkbox"/> あまりできなかった <input type="checkbox"/> できなかった
活動内容と実施	問2 計画したとおり(活動内容、スケジュール等)実施できましたか。
	<input checked="" type="checkbox"/> 充分できた <input type="checkbox"/> ほぼできた <input type="checkbox"/> あまりできなかった <input type="checkbox"/> できなかった ↓「あまりできなかった、できなかった」と回答した場合は理由を記入してください。
	問3 申請時の収支見込は適切でしたか。
	<input type="checkbox"/> 適切であった <input type="checkbox"/> ほぼ適切であった <input checked="" type="checkbox"/> あまり適切ではなかった <input type="checkbox"/> 適切ではなかった
効果・成果	問4 計画通りの実施効果を得ることができましたか。
	ささえあい活動(長寿応援ファンド)助成金交付申請書「2活動計画書」の申請目的欄に記載した内容に対応させてください。 <input checked="" type="checkbox"/> 充分できた <input type="checkbox"/> ほぼできた <input type="checkbox"/> あまりできなかった <input type="checkbox"/> できなかった ↓「充分できた」「ほぼできた」の場合は効果の具体的内容を、「あまりできなかった」「できなかった」場合は課題となった点を記載してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・貸し出し用のポールを購入した事で気軽に参加できる環境作りができた。 ・小さなコミュニティーを定着させる事ができた。 ・定期的な活動を行う事で歩行バランスや歩行の維持につながる事ができた。
	問5 今回の活動を通して、理解者や支援者は広がりましたか。
	<input checked="" type="checkbox"/> 広がった <input type="checkbox"/> 多少広がった <input type="checkbox"/> あまり広がらなかった <input type="checkbox"/> 広がらなかった ↓参加者や支援者などから寄せられた声を具体的に記載してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ポールを使った運動がとても気持ちよい ・みんなで花など見ながら歩くことで続けることができる ・ともだちができて楽しい ・安定した歩行ができるようになった
問6 実施した活動はどのような点で地域貢献になっていますか。	
<ul style="list-style-type: none"> ・引きこもりがちの方の外出意識の向上 ・健康の維持、健康意識の定着 ・顔の見える関係性の構築 	
問7 助成を受けたことで生まれたと考える効果を具体的に記載してください。	
<ul style="list-style-type: none"> ・購入したポールの貸し出しによりポールを持っていない方が参加しやすい環境を作れた。 ・気軽に参加できる事で仲間作りや顔の見える関係性の構築につながった。 	
その他	問8 自由意見
	今回ポールの購入や講義の為に会場費など申請したが、実際は部品の欠品により購入できず必要な本数が購入できなかった。 またコロナ禍の参加者達が集まる事を、好まなかった為講義などの実施できなかった。 来年度はコロナが5類となることから積極的な開催が見込まれる。

ささえあい活動(長寿応援ファンド)助成活動報告書(令和4年度)

活動テーマ	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者の日常生活や健康づくりを支援する活動 <input type="checkbox"/> 子ども・若者世代を支援する活動 <input checked="" type="checkbox"/> 世代間の交流を進める活動 <input checked="" type="checkbox"/> 誰もが住みやすいまちづくりを進める活動		
活動名	松ノ木ケアチーム		
団体名	松ノ木ケアチーム (平成31年 6月設立)		
活動費 (事業終了後確定額)	468,957 円		
助成額(当初交付)	527,594 円	助成額(決算)	468,957 円
活動目的	地域住民や医療・介護・保育関係者、企業など地域に関わる様々な人で「人や地域の元気・助け合い・支えあいの仕組みづくり」を考え、実行する		

1 活動の実施状況

* 実施日時、場所(会場)、対象者、参加人数等、活動の具体的な実施状況を記入してください。

実 施 状 況	<p>松ノ木ケアチーム自体は毎月第2金曜に会議を実施。(2月のみ大雪の予報につき中止)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術館企画;概ね4週間ずつ子どもから高齢者まで幅広く地域住民の絵画や作品を展示し、地域活動に興味を持っている方の発掘を行った。 ・ウォークラリー企画;いすや傘の企画の周知、地域にある施設を知っていただく機会としてウォークラリーを企画。気候が良い9月実施の予定であったがMAPの発注にファンド助成決定が間に合わず、10/24~11/25に時期を遅らせて実施。同時期にゆうゆう館で活動団体の交流発表の会を実施し、ウォークラリーの宣伝をしたり、ウォークラリーの拠点として地域住民がよく利用するドラッグストアやスーパーにも協力いただき、幅広い年代から参加をいただけた。景品と引き換えにアンケートを実施し、地域活動に興味がある人材の発掘が出来、松ノ木ケアチームの他にも様々な地域活動に繋がったり、新たな地域活動の創設に至った。 <p>MAPは300枚作成、景品は公募で決定した松ノ木ケアチームのゆるキャラ「しょうちゃん」「マツコと松尾」150個準備したが、MAPはカラーコピーで増刷、景品は全て配布。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いす・傘企画;MAPとチラシを作成依頼中、配布先を検討中。ウォークラリーに参加した方などからいすや傘の寄付をいただき、古くなったいすや傘の入れ替えや専用傘スタンドの制作、設置が進んだ。
	<p>ファンド用途 ほっ!!(椅子・傘)プロジェクト;チラシの作成、外に設置しても中がぬれない傘立ての作成・設置を実施。活動普及用缶バッジの作成材料。 美術館・ウォークラリー企画;ウォークラリーマップ・チラシ・景品の作成(水筒に公募したゆるキャラのステッカーを貼付)、展示作品やポスターのラミネート、看板の設置。</p>

活動名	松ノ木ケアチーム
-----	----------

2 実施活動の効果・成果

* 助成を受けたことによる効果・成果(地域への貢献)を、記入してください。

効果・成果	<p>活動を地域の方に周知する目的でファンドを活用。チラシによる周知活動のみならず、美術館やウォークラリーなど参加型のイベントにより、当初の目的の活動の周知にとどまらず、「こんなことで良かったらいいね」という住民のつぶやきや思いが少しずつ実現でき、松ノ木ケアチームの住民参加者や協力者が増えた。協力者が増えたことで、新たな地域活動が実現し、現在も進行中。</p>
-------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3 今後の課題及び翌年度以降の活動予定

* 課題の要因も併せて記入してください。

活動を実施した結果見出された課題及び翌年度以降の活動予定	
課題・活動予定	<p>一連の周知活動により、少しずつ協力の輪が広がっており、新たな協力者の加入により新たな課題を一緒に討議し始めている。</p>

4 収支決算書

* 収入・支出ともに予算額は申請時の金額を記載します。

		予算額(円)	決算額(円)	内訳
収入	ささえあい活動(長寿応援ファンド)助成金	527,594	468,957	
	団体負担金			
	活動収入			
	その他の収入			
	計	527,594	468,957	予算額計、決算額計とも支出の計と合致すること

活動名	松ノ木ケアチーム
-----	----------

支出	費目	予算額(円)	決算額(円)	内訳・増減理由
	謝礼金等		うち 助成額	
	備品・消耗品費	364,794	304,957 うち 助成額 304,957	内訳;ウォークラリー・活動広告チラシ作成費と印刷費、広報用グッズ(ステッカー・バッジ)、景品、美術館作品展示用物品、置き傘設置のためのラック作成材料。 減少理由;まとめ買いで単価を下げた。店舗で購入予定品の現物を見て、目的にそぐわないと判断のため購入を取りやめた。
	交通費		うち 助成額	
	印刷費	162,800	164,000 うち 助成額 164,000	MAP製作費・印刷費・振込手数料
	通信運搬費		うち 助成額	
	使用料・賃借料		うち 助成額	
	その他経費		うち 助成額	
			うち 助成額	
	計	527,594	468,957 うち 助成額 468,957	執行率 (決算額/予算額) 88.9% 予算額計、決算額計とも収入の計と合致すること

活動名	松ノ木ケアチーム
-----	----------

5 自己評価

目的	問1 活動は当初の目的どおり実施できましたか。
	<input type="checkbox"/> 充分できた <input checked="" type="checkbox"/> ほぼできた <input type="checkbox"/> あまりできなかった <input type="checkbox"/> できなかった
活動内容と実施	問2 計画したとおり(活動内容、スケジュール等)実施できましたか。
	<input type="checkbox"/> 充分できた <input checked="" type="checkbox"/> ほぼできた <input type="checkbox"/> あまりできなかった <input type="checkbox"/> できなかった ↓「あまりできなかった、できなかった」と回答した場合は理由を記入してください。
	問3 申請時の収支見込は適切でしたか。
	<input type="checkbox"/> 適切であった <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ適切であった <input type="checkbox"/> あまり適切ではなかった <input type="checkbox"/> 適切ではなかった
効果・成果	問4 計画通りの実施効果を得ることができましたか。
	ささえあい活動(長寿応援ファンド)助成金交付申請書「2活動計画書」の申請目的欄に記載した内容に対応させてください。 <input type="checkbox"/> 充分できた <input checked="" type="checkbox"/> ほぼできた <input type="checkbox"/> あまりできなかった <input type="checkbox"/> できなかった ↓「充分できた」「ほぼできた」の場合は効果の具体的内容を、「あまりできなかった」「できなかった」場合は課題となった点を記載してください。 申請時より物価が上がっており、ほぼすべての物品が購入時に予算を上回っていた。また銀行振込手数料が1回660円かかることが分かり、コンビニ払いや立替払いをしなくてはならなかったが、一部物品の購入を見合わせる事で予算内で必要な購入ができ、目的を達成することができた。
	問5 今回の活動を通して、理解者や支援者は広がりましたか。
	<input checked="" type="checkbox"/> 広がった <input type="checkbox"/> 多少広がった <input type="checkbox"/> あまり広がらなかった <input type="checkbox"/> 広がらなかった ↓参加者や支援者などから寄せられた声を具体的に記載してください。 ウォークラリーという参加型イベントを実施したことで、今まで接点がなかった世代や層に働きかけることが出来た。松ノ木ケアチームに直接参加しただけなくとも、アンケートに記入されていた特技や趣味から地域活動に参加いただくことができた方もおり、その方の友人も誘われて参加する等、人材発掘的な効果もあり繋がりが広がっている。
	問6 実施した活動はどのような点で地域貢献になっていますか。
少しずつ賛同者や協力者が増えていくことで、今まで地域活動をしていなかった方々が個々の範囲で出来る事を地域活動に繋げて頂く機会になっている。	
	問7 助成を受けたことで生まれたと考える効果を具体的に記載してください。
	今回助成を受け、目的であった活動の周知をする中で、新たに知っていた方から、やっている事は良いことなのに知って貰えていないのはもったいない、という趣旨の言葉を多数頂戴しており、少しずつではあるが人づてに活動を広めて貰えている。近しい関係、親しい間柄のロコミにより、単に教だけではない信頼性の高い繋がり構築が生まれ、知らない同士でも様々な派生する活動で行動を共にすることで新しい繋がりが生み出され、松ノ木ケアチームにとどまらない効果が多方面に広がっていると感じている。
その他	問8 自由意見

ささえあい活動(長寿応援ファンド)助成活動報告書(令和4年度)

活動テーマ	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者の日常生活や健康づくりを支援する活動 <input type="checkbox"/> 子ども・若者世代を支援する活動 <input type="checkbox"/> 世代間の交流を進める活動 <input type="checkbox"/> 誰もが住みやすいまちづくりを進める活動		
活動名	井草地域に誰でも休める椅子を置く活動		
団体名	いぐさの赤い椅子 (令和4年 3月設立)		
活動費 (事業終了後確定額)	408,348 円		
助成額(当初交付)	427,000 円	助成額(決算)	408,348 円
活動目的	高齢者が安心して街に繰り出せるように、休みどころとなる赤い椅子を設置する。		

1 活動の実施状況

*** 実施日時、場所(会場)、対象者、参加人数等、活動の具体的な実施状況を記入してください。**

実 施 状 況	<p>R4.4月 手作りのチラシを作製し地区民生委員協議会で配布、協力と理解をお願いする。</p> <p>4~5月 地域で椅子をおいてくれる協力者を探す。</p> <p>6月 阿佐谷のふらり赤い椅子チームより 技術と椅子の提供をうけ 赤い椅子を作成する。</p> <p>7月 駅前商店街、デイサービスなど3か所に赤い椅子設置。</p> <p>10月 助成金でサンダーを複数台購入。ペンキなどの補充。</p> <p>11月 手作りチラシで協カスタッフを募集。</p> <p>12月 不要な椅子を引き取り 赤い椅子の作成に励む。</p> <p>R5.1月 助成金でチラシ、ポスターを作成。商店街、個人宅に貼ってもらう。 活動のPRチラシと、「椅子を譲って下さい」のチラシを自治会の回覧版で回す。</p> <p>2月 椅子の提供の連絡がある度に、椅子を引き取りサンダーがけを行う。</p> <p>3月 個人宅、米屋、薬局に設置。3月末現在 7台の赤い椅子を設置済み。</p> <p>信用金庫より設置の許可有。下井草駅に許可申請中。 毎月第1水曜日の午前中を定例作業日とし、その他必要に応じて作業をしている。</p> <p>作業内容 ①譲り受けた椅子にサンダーをかけ塗装をはがし無垢材にする。 ②傷んでいる部分を補正しペンキを塗る。 完全に乾いてから(1週間程度)再度2回ほど重ね塗りを行う。 ・毎回の作業は 3~7名程度の参加。</p>

活動名	井草地域に誰でも休める椅子を置く活動
-----	--------------------

2 実施活動の効果・成果

* 助成を受けたことによる効果・成果(地域への貢献)を、記入してください。

効果・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・サンダーを阿佐谷チームより借りていたが、自前のサンダーを数台購入できたので 貸し借りの手間がなくなった。 ・サンダーを数台購入したことで 塗装落としの作業が効率よくできるようになった。(一番時間がかかる作業) ・ポスター・チラシの作成により、地域全体に活動を周知することができ、協力者も増えた。 *高齢者のみならず多世代へも周知され、この活動を多世代に広げることができそう。 ・「椅子を譲って下さい」チラシを作成し、地域に配布できたので 不要な椅子の申し出が続々集まった。 ・活動が順調に発展し、地域の工務店さんの協力もえられるようになった。 ・赤い椅子が普及し、高齢者、赤ちゃん連れのママ、などが安心して出かけられる街になりそうな期待が生まれた。 ・助成金でガソリン代を支給できたので、広い範囲から椅子を回収することができた。
-------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3 今後の課題及び翌年度以降の活動予定

* 課題の要因も併せて記入してください。

活動を実施した結果見出された課題及び翌年度以降の活動予定	
課題・活動予定	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペンキや補修材が必要なため 常に資金繰りが必要になる。 ・サンダー使用時に音が出る為、住宅街での作業がしづらく、作業場の考慮が必要。 ・設置した椅子のメンテナンス、今後の課題。 <p>活動予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供支援グループ、こどもプラザと協働し、高齢者と子供が交流しながらできる活動を計画。 ・休める椅子を、高齢者だけでなく、地域の椅子として定着させるようなPRをしていく。 ・小学生のワークショップに赤い椅子の活動をコラボするなどの計画が始動している。

4 収支決算書

* 収入・支出ともに予算額は申請時の金額を記載します。

		予算額(円)	決算額(円)	内訳
収入	ささえあい活動(長寿応援ファンド)助成金	427,000	408,348	
	団体負担金			
	活動収入			
	その他の収入			
	計	427,000	408,348	予算額計、決算額計とも支出の計と合致すること

活動名	井草地域に誰でも休める椅子を置く活動
-----	--------------------

支出	費目	予算額(円)	決算額(円)	内訳・増減理由
	謝礼金等	0	0	
	備品・消耗品費	200,000	199,344	防塵サンダー×2・サンディングペーパー・ペンキ(LX-14マゼンダ)・防水補修材・六角軸鉄鋼ドリル・ベルトサンダー・コンテナ・軍手・ドラムコード30m(中古)・リヤカー(中古)・箒・ちりとり・ゴミ袋・ブルーシート・刷毛・ニス・作業エプロン
			うち 助成額	199,344
	交通費	0	0	
			うち 助成額	
	印刷費	200,000	198,004	チラシ・ポスター・椅子に貼るシール・なみすけ訂正用シール用紙
			うち 助成額	198,004
	通信運搬費	5,000	6,000	椅子の引き取り依頼が多く、保管する場所が手瀬間になり、個人の軽トラに乗せたまま移動したため、一回¥500の約束では足りなくなった。
			うち 助成額	6,000
使用料・賃借料	16,000	5,000	連絡会は2回のみ実施。	
		うち 助成額	5,000	
その他経費	0	0		
		うち 助成額		
保険料	6,000	0	スタッフが全員 他の活動でボランティア保険に入っていた為	
		うち 助成額		
計	427,000	408,348	執行率 (決算額/予算額) 95.6%	
		うち 助成額	408,348	
			予算額計、決算額計とも収入の計と合致すること	

活動名	井草地域に誰でも休める椅子を置く活動
-----	--------------------

5 自己評価

目的	問1 活動は当初の目的どおり実施できましたか。
	<input checked="" type="checkbox"/> 充分できた <input type="checkbox"/> ほぼできた <input type="checkbox"/> あまりできなかった <input type="checkbox"/> できなかった
活動内容と実施	問2 計画したとおり(活動内容、スケジュール等)実施できましたか。
	<input checked="" type="checkbox"/> 充分できた <input type="checkbox"/> ほぼできた <input type="checkbox"/> あまりできなかった <input type="checkbox"/> できなかった ↓「あまりできなかった、できなかった」と回答した場合は理由を記入してください。
	問3 申請時の収支見込は適切でしたか。
	<input type="checkbox"/> 適切であった <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ適切であった <input type="checkbox"/> あまり適切ではなかった <input type="checkbox"/> 適切ではなかった
効果・成果	問4 計画通りの実施効果を得ることができましたか。
	ささえあい活動(長寿応援ファンド)助成金交付申請書「2活動計画書」の申請目的欄に記載した内容に対応させてください。 <input checked="" type="checkbox"/> 充分できた <input type="checkbox"/> ほぼできた <input type="checkbox"/> あまりできなかった <input type="checkbox"/> できなかった ↓「充分できた」「ほぼできた」の場合は効果の具体的内容を、「あまりできなかった」「できなかった」場合は課題となった点を記載してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・機材を借りずにすんで、活動がスムーズにできるようになった。 ・チラシ、ポスターで効果的に活動が周知され、理解された。
	問5 今回の活動を通して、理解者や支援者は広がりましたか。
	<input checked="" type="checkbox"/> 広がった <input type="checkbox"/> 多少広がった <input type="checkbox"/> あまり広がらなかった <input type="checkbox"/> 広がらなかった
	<ul style="list-style-type: none"> ・活動を知って椅子の寄付が集まりやる気のでる(スタッフ) ・こんな活動を待っていた。〇〇にも椅子をおいてほしい。(地域の高齢者) ・高齢者の為だけではもったいない。一緒に活動させてほしい(ママさんチーム) ・長く使ってきた椅子が捨てられずに生かされてうれしい(椅子の提供者)
問6 実施した活動はどのような点で地域貢献になっていますか。	
<ul style="list-style-type: none"> ・買い物途中で休むところが欲しいという 住民の声に応えることができた。 ・高齢者スタッフと子育て世代の交流に繋がり、地域のイベントでの協力体制に発展した。 ・まちなかに設置した赤い椅子で、休んでいる人をみかけるので地域の人の役に立っていると感じる。 	
問7 助成を受けたことで生まれたと考える効果を具体的に記載してください。	
<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの、活動に対する使命感と責任感がさらに向上した。 ・ポスター、チラシにおおかげで、高齢者の活動にとどまらず、地域の多世代の活動に広げることができた。 	
その他	問8 自由意見
	この助成金を利用させてもらった活動スタッフ全員が、日頃 応援ポイントをためている高齢者達であったため、この仕組みに感心していました。

ささえあい活動(長寿応援ファンド)助成活動報告書(令和4年度)

活動テーマ	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者の日常生活や健康づくりを支援する活動 <input type="checkbox"/> 子ども・若者世代を支援する活動 <input checked="" type="checkbox"/> 世代間の交流を進める活動 <input checked="" type="checkbox"/> 誰もが住みやすいまちづくりを進める活動		
活動名	高円寺の縁側ぷろじえくと		
団体名	高円寺の縁側ぷろじえくと (令和4年5月設立)		
活動費 (事業終了後確定額)	456,380 円		
助成額(当初交付)	461,000 円	助成額(決算)	455,940 円
活動目的	街中にプロジェクトマークの入ったイスを置き、住民の皆様にお休み処として活用してもらう。また、そのイスを「縁側」と見立てることで、休む方同士での交流を促進し、互助の文化をつくっていく。イスを設置することで住民の皆様の行動・活動範囲の幅を広げていく。		

1 活動の実施状況

* 実施日時、場所(会場)、対象者、参加人数等、活動の具体的な実施状況を記入してください。

実 施 状 況	<p>①高円寺で開業している店、施設などの協力を得て所有しているイスをその敷地内に設置(プロジェクトマークのステッカーが目印)</p> <p>②なたでも自由に座っていいお休み処の提供および設置箇所の拡大</p> <p>上記①②の活動に向けて準備を進めた。</p> <p>【令和4年5月31日16:00~17:00 ケア24高円寺 9名】 「高円寺は座って休めるところがない」といった意見を多く寄せられている。あんしん協力員、地域住民、管轄地域のケアマネジャー、デザイナーが有志となりキックオフミーティングを開催「高円寺の縁側ぷろじえくと」に協力を得るための具体策を検討した。</p> <p>【令和4年8月3日11:00~12:00 訪看いおり 3名】 予めデザインしたオリジナルマークのイス設置方法や周知活動の具体や方策を検討、作成したチラシ等の内容確認の他、ポスターを作製することとした。ステッカーやチラシ、ポスターの諸費用をどこから捻出するかを検討したが、店舗の協力を得て寄付金を募るのはどうか等の意見がでた。</p> <p>【令和4年8月31日16:00~17:00 ケア24高円寺 10名】 事前に各人に費用の捻出について意見を聞いたが、良案が浮かばず「長寿応援ファンド」を申請することに参加者からの了承を得た。</p> <p>【令和4年9月21日13:00~14:00 Y建設事務所 4名】 高円寺の有力者に縁側ぷろじえくと主旨を説明、ご意見を伺う。以前、商店街でイスを設置したが道が狭く公道に置くしかなく断念したとのこと。敷地内で置くことにより活動が継続できるようであれば応援したいと、今後の相談役になっていただいた。</p> <p>【令和4年11月17日16:00~17:00 ケア24高円寺 8名】 長寿応援ファンドを申請するにあたり口座を開設する銀行、代表等の役決め、会則の内容、寄付制度の導入についての話し合いを行った。寄付制度は外さないことにした。</p> <p>【令和5年2月17日10:00~11:00 ケア24高円寺 5名】 4月後半にホームページ立上げ、ケア24高円寺の「高円寺だより」に掲載する集合写真を撮る。でき上がったポスター、ステッカー、チームウェアをメンバーに配布し、ステッカーを設置した場所の報告を依頼。代表とケア24高円寺で町会長、商店街理事長にぷろじえくと開始の挨拶まわりを行う。毎月第三水曜日に運営会議を実施する。</p> <p>【令和5年3月15日10:00~11:00 ケア24高円寺 6名】 イス設置の条件については、すでに話し合い済みだが再度条件内容を確認、トラブル防止策を話し合った。残りのステッカーづくりは、ぷろじえくと主旨に賛同していただいている「きずなサロン」のスタッフ6名で手伝う申し出があったことをメンバーに周知。4月の運営会議はホームページ立上げ後の第4週水曜日とした。</p>
------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

活動名	高円寺の縁側ぶろじえくと
-----	--------------

2 実施活動の効果・成果

* 助成を受けたことによる効果・成果(地域への貢献)を、記入してください。

効果・成果	<p>■「高円寺の縁側ぶろじえくと」の周知活動を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 各商店街理事長、町会長に実施前の挨拶に伺い、肯定的な言葉をいただく ケア24高円寺が発行している「高円寺だより」に第一号店を掲載し地域住民に配布 老人会の会合で活動を説明 さずなサロンが主旨に賛同しステッカーづくりに参加していただいた 銭湯や老舗店でポスター、ステッカーを貼っていただいた <p>■成果</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域のゆうゆう館、さずなサロン、商店街、町会、地域団体、数店舗との連携ができてきた 有名店のSNSにもあげていただき若い人にもアピールをしていただいた ポスターを貼ってくれる店、イスにステッカーを貼ってイスを提供してくれる店ができた 少数だが主旨に賛同した地域住民がぶろじえくとメンバーに入る意思を示していただいた <p>■地域への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学教授が高円寺在住の65歳以上を対象としている研究で取りあげ、多くの高齢者にも周知していただいた 協力的な商店街が、発信源としてイベントを設定していただいた
-------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3 今後の課題及び翌年度以降の活動予定

* 課題の要因も併せて記入してください。

活動を実施した結果見出された課題及び翌年度以降の活動予定	
課題・活動予定	<p>■課題</p> <p>高円寺は道が狭く敷地を持っている店舗に限られてしまう</p> <ul style="list-style-type: none"> 店舗に限らず目的地に向かうお休み処として地域住民にも協力を得る必要がある ぶろじえくとメンバーの募集方法を検討する <p>■次年度以降の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 運営会議を随時開催し情報の共有や活動を継続するための新案を提案していく イス設置の協力店舗を増やしていく ぶろじえくとメンバーを増やしていく イスのマップを作成しHPで情報提供、協力店の情報を掲載するグッズ販売で余剰金を得てステッカーやポスターを作成していく 今年開催予定の高円寺阿波踊りで周知活動を行う

4 収支決算書

* 収入・支出ともに予算額は申請時の金額を記載します。

		予算額(円)	決算額(円)	内訳
収入	ささえあい活動(長寿応援ファンド)助成金	461,000	455,940	ロゴ・ステッカー・ポスターデザイン/消耗品/チームウェア製作費
	団体負担金		440	振込手数料
	活動収入			
	その他の収入			
	計	461,000	456,380	予算額計、決算額計とも支出の計と合致すること

活動名	高円寺の縁側ぷろじえくと
-----	--------------

支出	費目	予算額(円)	決算額(円)	内訳・増減理由
	謝礼金等			
	備品・消耗品費	81,000	83,720	<ul style="list-style-type: none"> ・ステッカー取付(ラミネートフィルム/麻ひも/カッター/結束バンド/両面テープ等) ・啓蒙活動用のチームウェア(パーカー10着) ※増減理由: 試作品を設置したところ新たに必要品が発生したため
	交通費			
	印刷費	60,000	52,220	ステッカー製作費/ポスター製作費(A4・A5チラシライヤー) ※増減理由: キャンペーン中に発注できたため
	通信運搬費			
	使用料・賃借料			
	その他経費	320,000	320,000	広告デザイン費
	手数料		440	団体負担分: 振り込み手数料はファンド助成に含まれていないため
	計	461,000	456,380	執行率 (決算額/予算額) 99.0% 予算額計、決算額計とも収入の計と合致すること

活動名	高円寺の縁側ぶろじえくと
-----	--------------

5 自己評価

目的	問1 活動は当初の目的どおり実施できましたか。
	<input type="checkbox"/> 充分できた <input type="checkbox"/> ほぼできた <input checked="" type="checkbox"/> あまりできなかった <input type="checkbox"/> できなかった
活動内容と実施	問2 計画したとおり(活動内容、スケジュール等)実施できましたか。
	<input type="checkbox"/> 充分できた <input type="checkbox"/> ほぼできた <input checked="" type="checkbox"/> あまりできなかった <input type="checkbox"/> できなかった ↓「あまりできなかった、できなかった」と回答した場合は理由を記入してください。 令和4年度内にイスの設置を増やしていく計画であったが、今後の活動に支障がないよう地域の重鎮に挨拶し、スケジュール調整等で当初の予定にズレ込みが生じた。
	問3 申請時の収支見込は適切でしたか。
	<input checked="" type="checkbox"/> 適切であった <input type="checkbox"/> ほぼ適切であった <input type="checkbox"/> あまり適切ではなかった <input type="checkbox"/> 適切ではなかった
効果・成果	問4 計画通りの実施効果を得ることができましたか。
	ささえあい活動(長寿応援ファンド)助成金交付申請書「2活動計画書」の申請目的欄に記載した内容に対応させてください。 <input type="checkbox"/> 充分できた <input type="checkbox"/> ほぼできた <input checked="" type="checkbox"/> あまりできなかった <input type="checkbox"/> できなかった ↓「充分できた」「ほぼできた」の場合は効果の具体的内容を、「あまりできなかった」「できなかった」場合は課題となった点を記載してください。 ①高円寺で開業している店、施設などの協力を得て所有しているイスをその敷地内に設置 ②どなたでも自由に座っていいお休み処の提供および設置箇所の拡大 上記①②の周知活動で年度未終了となっており、来年度から本格実施をしていく
	問5 今回の活動を通して、理解者や支援者は広がりましたか。
	<input type="checkbox"/> 広がった <input checked="" type="checkbox"/> 多少広がった <input type="checkbox"/> あまり広がらなかった <input type="checkbox"/> 広がらなかった ↓参加者や支援者などから寄せられた声を具体的に記載してください。 商店街理事長や町会長への挨拶を通して、ぶろじえくと自体の評価は高かった。以前、ある町会でも「誰もが座っていいイスを置いたがうまくいかなかったとのこと。応援をしていただける町会が多く「やってみなければわからない」といった言葉をいただいている。独自のSNSにも掲載していただいた店もあり、これからも商店街の店舗にイス設置を依頼するにあたり、より多くの支援者を募っていく。
	問6 実施した活動はどのような点で地域貢献になっていますか。
	ベンチタイプのものには、知らない人同士で座って話をするなど交流の場所ができている。
	問7 助成を受けたことで生まれたと考える効果を具体的に記載してください。
	高円寺らしさのある休み処づくりが実現できるようになった。ぶろじえくとの主旨に賛同してくれる商店街、町会、地域住民が多く反響もあった。イスの設置箇所を増やしていき、活動目的である行動・活動範囲の幅を広げていけるよう活動していく。
その他	問8 自由意見
	助成金によって実現できていることに感謝申し上げます。この活動を機にイスの設置に理解や協力をいただける店舗が増え、多くの人がイスに休みながら目的に行けるように活動していきたいと思います。